

科目名	仏教学講読演習 C			学期	後期	単位数	2	担当者	岡田英作
副題	心とはなにかII								
ナンバリング	M3-02-293	授業方法	講義	実務経験の有無			無	関連DP	1,2

### 授業の目的と概要

心とはなにか。人類の歴史の中で幾度も取り上げられてきたこの問いに対して、仏教思想から向き合う。初期仏教、部派仏教、大乘仏教、密教の順に仏教の歴史を辿り、仏教が心についてどのように考えてきたのかを学ぶ。

### 授業の到達目標

仏教が心についてどのように考えてきたのかを仏教の歴史の流れに沿って概観し、仏教における心についての各思想に関する基礎知識を習得して、その知識を自身の関心と関連付けることができるようになる。

### 授業計画

1. オリエンテーション（講義の進め方等）とビデオ鑑賞（仏教に関するもの）
2. アビダルマ仏教－南方上座部ならびに説一切有部の範疇論－
3. アビダルマ仏教－説一切有部の心の分析（1）大地法－
4. アビダルマ仏教－説一切有部の心の分析（2）大善地法－
5. アビダルマ仏教－説一切有部の心の分析（3）大煩惱地法・大不善地法－
6. アビダルマ仏教－説一切有部の心の分析（4）小煩惱地法・不定地法－
7. アビダルマ仏教－説一切有部の心の分析（5）心心所の働き方－
8. 大乘仏教－大乘経典と大乘論師－
9. 大乘仏教－瑜伽行派の範疇論と心の分析（1）六識－
10. 大乘仏教－瑜伽行派の心の分析（2）マナ識・アラーヤ識－
11. 大乘仏教－転識得智－
12. 大乘仏教－仏性・如来蔵－
13. 大乘仏教－中観派の範疇論と心の分析－
14. 密教－『大日経』『住心品』－
15. 授業の総括とレポートの講評

### 準備学習（予習・復習）・時間

講義内容の要点をノートなどに整理すること（60分）、講義で取り上げた専門用語を辞書類で調べて意味を理解しておくこと（30分）  
紹介した参考書・参考資料等から関心のあるものを読み、講義内容の理解を深めておくこと（90分）

### テキスト

竹村牧男『心とはなにか－仏教の探究に学ぶ－』春秋社、2016（書店で購入・絶版の場合はコピーを配布）  
上記テキストとは別に授業中に資料を配布する。

### 参考書・参考資料等

①佐々木閑『仏教は宇宙をどう見たか』化学同人、2013、②師茂樹『『大乘五蘊論』を読む』春秋社、2015、③大正大学仏教学科編『お坊さんも学ぶ仏教の基礎①インド編 [改訂版]』大正大学、2016、④吉村均『空海に学ぶ仏教入門』ちくま新書、筑摩書房、2017。他は授業中に紹介する。

### 学生に対する評価

期末レポート（60%）、授業参加の積極性（40%）

### ルーブリック（目標に準拠した評価）

- (C) 仏教についての基礎的な事項を理解している。  
(B) 仏教における心についての各思想を理解している。  
(A) 仏教における心についての各思想を自分の言葉で説明できる。  
(S) 仏教における心についての各思想を自身の関心と関連付けることができる。

### 課題に対するフィードバックの方法

質問や意見については、毎回の授業内でフィードバックを行う。  
最終授業で、提出されたレポートを添削して返却し、授業全体に対するフィードバックを行う。

### その他

授業にはテキストの他に、ノートと授業中に配布したプリントを持参すること

### 実務経験のある教員が行う授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業内容か）